

第5回公認心理師試験入力データ分析

2022/08/01
プロログス

データ

7/17 17:54 ~7/30 17:45 までにプロログスで作った入力フォームに入力した1073件のデータ(解答未選択のものを除く)を元にしてしています。ただし、これは公認心理師試験を受験した人全体を表している集団ではないことに注意してください。また、得点はプロログスの予想解答を元にデータを作成しています。

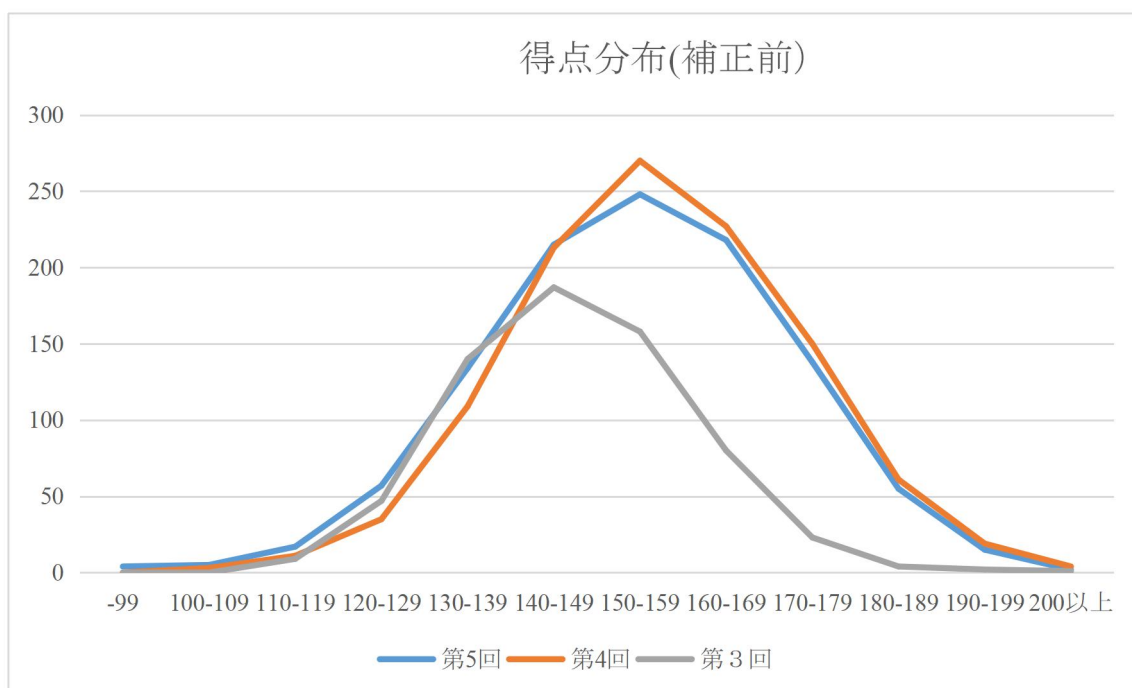
得点

表1 第5回の解答入力の概要

入力数	1073
平均	154.1
最大	201
最小	77
標準偏差	17.3
138 点以上	937 (84.6%)
143 点以上	830 (74.9%)

今回の入力されたデータの得点は上表となる。意外と高かったことが分かるが、これはプロログスに解答入力をした人の平均点が高かった可能性もある。なお、入力数の1/4~1/2程度は、プロログスの受講生であると推定している。

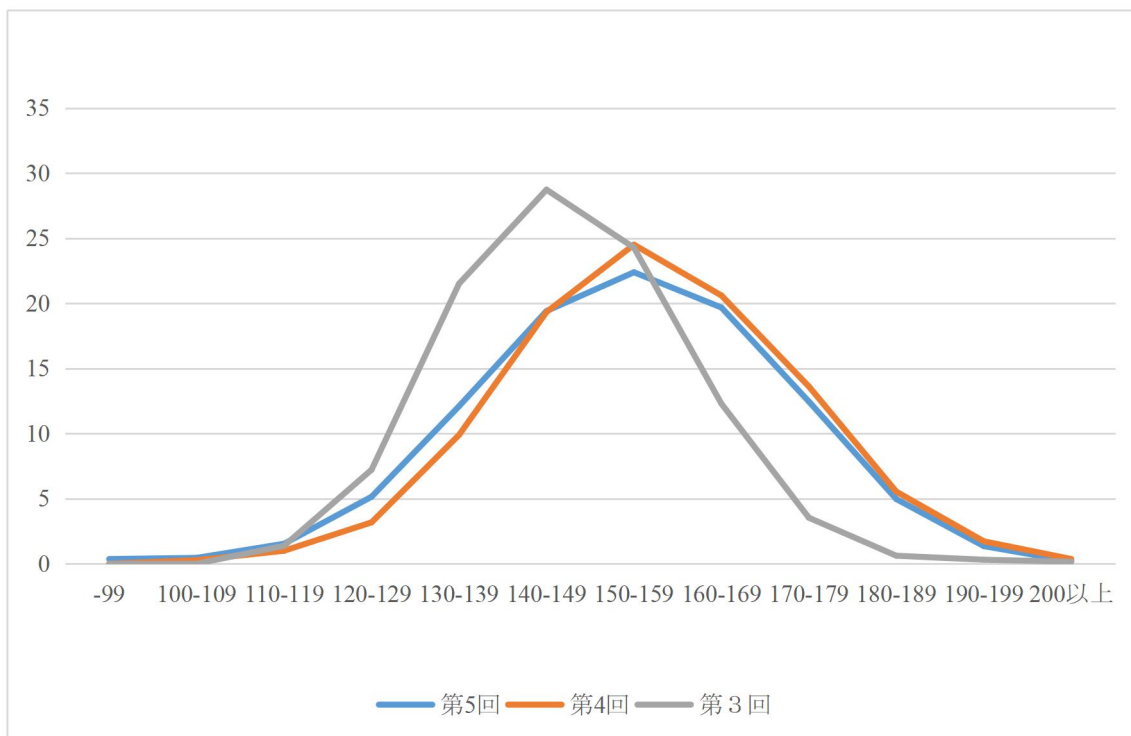
得点分布



(縦軸は入力した人数、横軸は得点)

図1 第3, 4, 5回の解答入力された得点分布

以下は縦軸を人でなく、入力割合としたものである。



(縦軸は入力した割合(%)、横軸は得点)

図2 第3, 4, 5回の解答入力された得点分布(縦軸は割合)

表2 第3-5回の概要

	第5回	第4回	第3回
入力数	1073	1102	938
平均	154.1	156.5	145.8
最大	201	202	215
最小	77	100	104
標準偏差	17.3	16.1	13.7
138点以上	937		690
143点以上	830	882	
138点以上率 割合	84.6%	88.3%	73.6% (合格率 53.4%)
143点以上率 割合	74.9%	80.0% (合格率 58.6%)	

※第4回は、解答速報に1問誤りがあり実際にはこれよりも0.4点ほど平均点が下がり、以下の説明を含むすべてで差がある。

まず、この表から第5回は第4回よりも平均点が2点ほど平均点が低く、また標準偏差がわずかに大きいことが分かる。ただし、後述するように入力された集団の分布にすぎず、これが全体の分布ではないことに注意すること。第3, 4回のデータで実際の合格率と入力された人での割合の差は、入力してくれたた方はごく一部であり、成績が良い人が多かったことを示す。

表3 得点分布

得点分布	第 5 回	第 4 回	第 3 回
-99	4	0	0
100-109	5	3	0
110-119	17	11	9
120-129	57	35	47
130-139	134	109	140
140-149	215	213	187
150-159	248	270	158
160-169	218	227	80
170-179	138	150	23
180-189	55	61	4
190-199	15	19	2
200 以上	2	4	1
入力数	1108	1102	651

また、第3回、第4回の実際の入力データと、実際の合格率を比較すると、第3回の実際データは10点、第4回の実際データは得点が15点本来の値よりも高かったと想定される。これを補正し、(標準偏差はそのままと仮定して)正規分布のグラフを書くと以下のようなグラフになる。

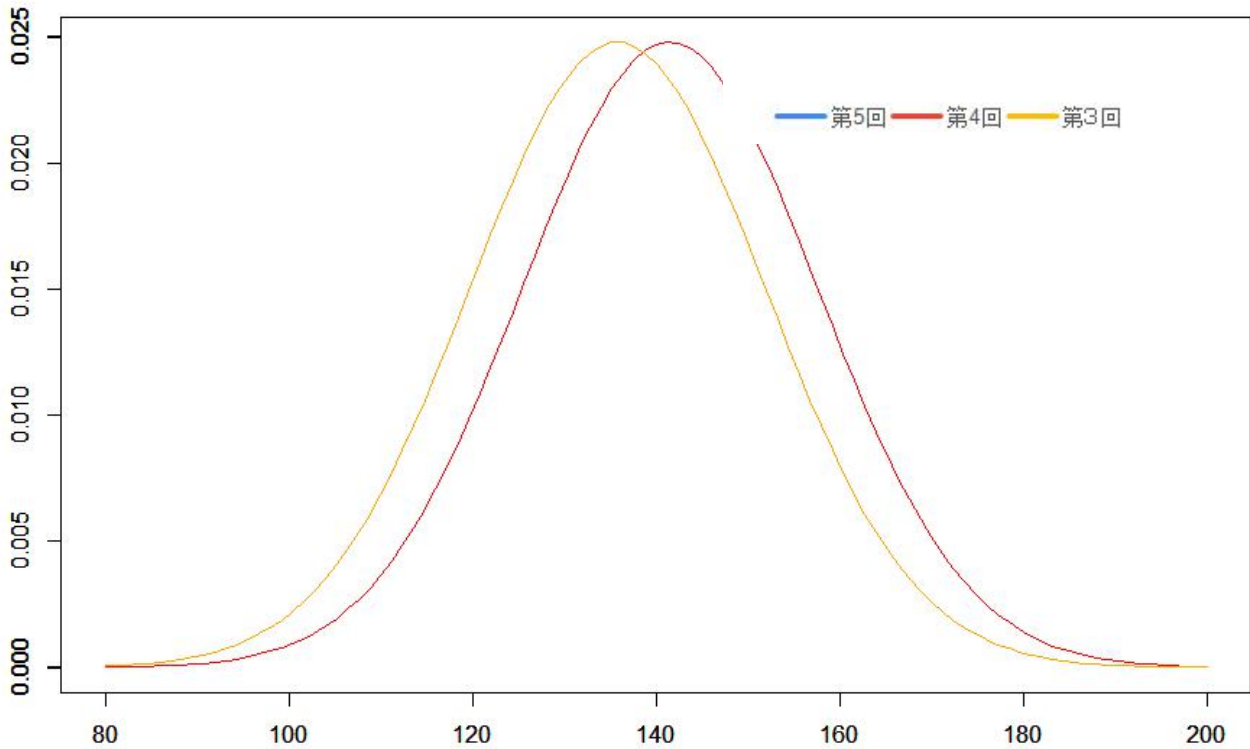


図3 得点補正済み 第3, 4回の分布

仮に第5回の補正を第4回と同じと仮定するならば、以下のようなグラフとなる。

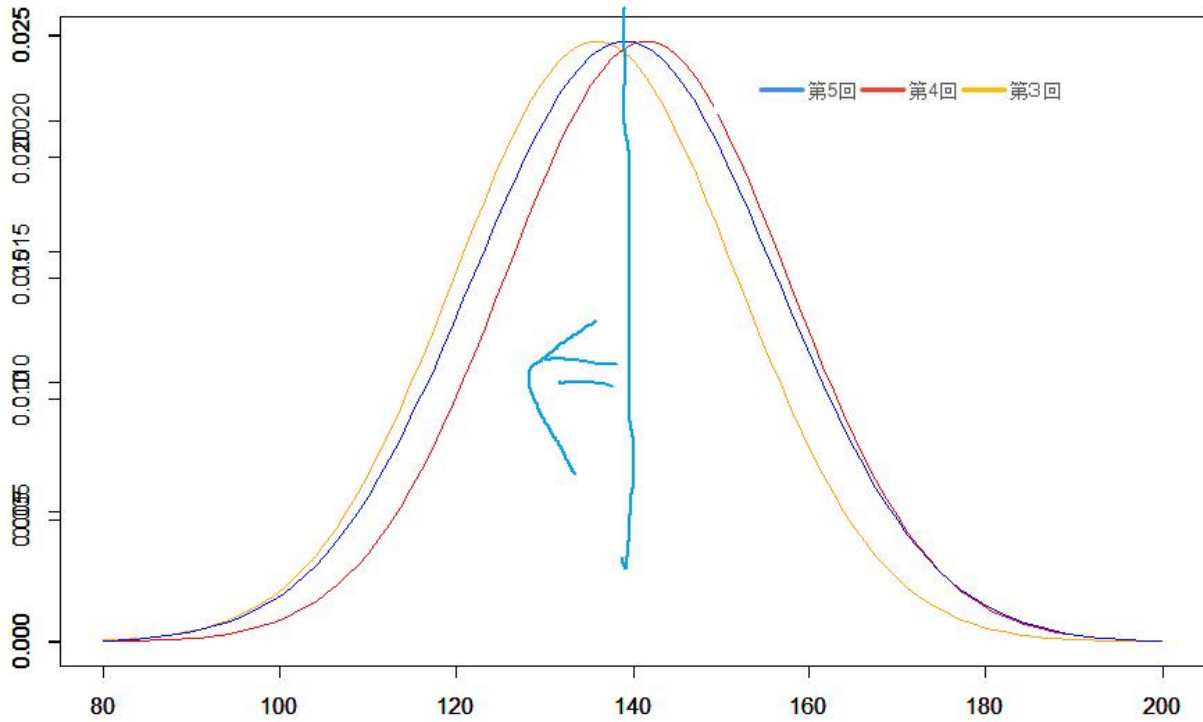


図4 第3, 4, 5回の補正済みの得点分布(第5回は第4回と同じ補正值を使用)

なお、この上の第5回の分布の推定の正しさについては、入力した集団の推測にすぎないため、あまり意味があるデータとっていない。つまり、この青いグラフがここにあるかどうかは、第5回で入力した人の偏り具合が第4回と同じとみなしているが、この正しさに依存する。

また、今回は見ているとかけこみで現任者講習会を受けた人も多く、そういった人たちの勉強量と受験率はこのグラフをさらに左へのシフトさせる(平均点を押し下げる)要因となると考えられる。これについても、それがどのくらいなのかは、人数も勉強具合も合わせて、まったく情報がないので推定があまりできない。

各種正解率

表4 第5回 問題種別ごと正解率

問題形式	正解率
事例	72.4
知識	61.7

表5 第4回 問題種別ごと正解率

問題形式	正解率
事例	75.4
知識	60.8

第5回の平均点は第4回よりも2点ほど低いが、事例問題の正解率が低く、知識問題の正解率が高かった。第4回が事例問題は知識問題よりも得点を取りやすかったが、第5回は少し難しくなったということが分かる。

表6 第5回 問題形式ごと正解率

問題形式	正解率
5肢2択(2)	59.7
4肢選択(4)	74.4
5肢選択(5)	63.5
事例2	65.8
事例4	78.9
事例5	72.6
知識2	58.7
知識4	74.1
知識5	59.9

問題形式ごとの正解率は第4回と同じような傾向だったが、サイコロで解答を決めるわけではないので、単純に難易度が2>5>4となるわけではないことはおぼえておかないといけない。これまで、これらが逆転することはしばしばあった。ただし、今回の問題を見ていると以前よりは、5肢2択の問題のうち、「ひとつは明らかにこれ」という問題は減ったような印象がある。(ただし、全体としてはほどよい難易度に収まっているように見える)

表7 第5回 難易度別正解率

問題形式	正解率
★1 50問	85.2
★2 68問	61.5
★3 33問	40.3
事例★1	84.5
事例★2	67.9
事例★3	38.2
知識★1	85.6
知識★2	60.3
知識★3	40.7

表8 第5回 難易度別正解率

問題形式	正解率
★1 50問	85.2
★2 68問	61.5
★3 33問	40.3

表9 第4回 難易度別正解率

問題形式	正解率
★1 81問	79.8
★2 34問	55.1
★3 39問	40.4

難易度別の正解率は上表の通り。ただし、★の数は、プロロゴス講師山崎の主観で決めたものであり、客観的なものではない。難易度別の問題数を見ると、第5回は第4回よりも高難度のものが若干減ったが、低難度のものも大きく減った印象がある。これは後で見ると、問題の見せ方が変わったため、どこの知識を問うているのかがパツと

見わかりにくくなった問題が増えたためと考えている。

第5回の問題の印象

第5回 問 89 ある実験において、写真に写った本人は左右反転の鏡像をより好み、その友人は同じ人の正像をより好むという結果が得られたとする。この結果を説明する心理学概念として、最も適切なものを1つ選べ。

- ① 傍観者効果
- ② 単純接触効果
- ③ ピグマリオン効果
- ④ 自己中心性バイアス
- ⑤ セルフ・ハンディキャッピング

第2回 問 127 対人魅力について、適切なものを2つ選べ。

- ① 相手からの評価や好意が対人魅力に影響を与える。
- ② 相手との物理的距離が大きいほど対人魅力につながる。
- ③ 容貌などの身体的特徴は対人魅力に影響を与えることはない。
- ④ 相互作用を伴わない単なる接触の繰り返しが対人魅力につながる。
- ⑤ 性格が自分と類似した相手より相違点が多い相手に対人魅力を感じやすい。

この2問は両方とも単純接触効果についての問題である。これを見ても、第2回問127の選択肢4の説明に比べて、第5回問89の問題文は、単純接触効果について少しわかりづらいと言える。

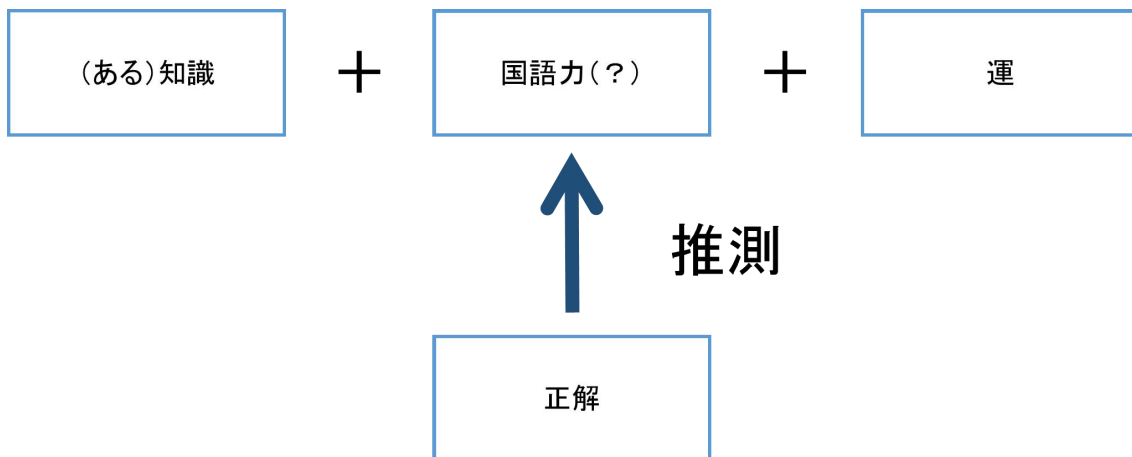


図5 問題からの知識の推測

つまり、第5回問題は、これまでよりも「国語力」のパラメータが必要な問題が多いという印象が多かった。これまで公認心理師試験では「国語力」というと、「国語問題」と言われるような、知識をあまり必要としないで文の意味だけで解けるような問題があったので、そのために「国語力」のようなものが必要だったが、今回は国語力を介してから、「知識」で判断するといった問題がある印象がある。

なお、これは問89の印象が強いただけかもしれない。

正解率の高かった問題

第4回 問 33 労働基準法が定める時間外労働の上限規制として、正しいものを1つ選べ。(正解率 98%)

- ① 原則として、月 60 時間とする。
- ② 原則として、年 360 時間とする。

- ③ 臨時的な特別な事情がある場合には、年 960 時間とする。
 - ④ 臨時的な特別な事情がある場合には、月 150 時間(休日労働含む)とする。
 - ⑤ 臨時的な特別な事情がある場合には、複数月平均 120 時間(休日労働含む)とする。
- 簡単な知識

第4回 問 124 ヒトの知覚の特徴として、最も適切なものを1つ選べ。(正解率 97%)

- ① 欠損した情報を補わずに知覚する。
 - ② 感覚刺激が継続して呈示される場合、感度は一定である。
 - ③ 音を聞いて色を感じ取るなど、1つの物理的刺激によって複数の感覚知覚が生じることがある。
 - ④ 対象の特性を保持して知覚できるのは、対象からの感覚器官に与えられる刺激作用が変化しない場合である。
- なんとなく常識的な知識

第5回 問 116 心理的な支援を行う際のインフォームド・コンセントの説明として、**不適切なもの**を1つ選べ。(98.6%)

- ① リスクの説明を含む。
 - ② 支援の経過に応じて常に行われる。
 - ③ 他の可能な支援方法の提示は控える。
 - ④ 文書だけではなく、日頭のみによる説明もある。
 - ⑤ クライアントだけではなく、代諾者に対しても行われる。
- あまり考えずにいけそう

問5回 124 いじめ防止対策推進法及びいじめの防止等のための基本的な方針(平成 29 年改定、文部科学省)の内容として、**誤っているもの**を1つ選べ。(97.8%)

- ① 学校いじめ対策組織に、スクールカウンセラーが参画する。
 - ② 学校は、学校いじめ防止プログラムやいじめの早期発見・事案対処のマニュアルを策定する。
 - ③ いじめの判断には、他の児童生徒からの行為で生じた被害者の心身の苦痛が客観的に認められる必要がある。
 - ④ 教職員がいじめ問題に対して適切な対処ができるよう、スクールカウンセラー等の専門家を活用した校内研修を推進する。
- 常識的に考えて、○からでも×からでも。

これを見ると正答率が高かった問題の印象は第4回でも第5回でも同じ印象がある。

問題の入力がばらついていったもの

第5回の問題のうち、正解率がそこまで低くまでないうち、入力された選択肢がばらついたものを挙げる。(なお正解率と、各選択肢の割合が違うのは、入力がなかったものがあるため)

問 30 DSM-5 の回避・制限性食物摂取症/回避・制限性食物摂取障害の特徴として、最も適切なものを1つ選べ。(正解率 15.3%)

- ① 小児に特有である。 3.8%
- ② 食べることへの関心を失う。 15.7%
- ③ 過度の減量を契機に発症する。 9.6%
- ④ 体型に対する認知に歪みがある。 66.2%
- ⑤ 文化的慣習によって引き起こされる。 4.6%

問 87 パーソナリティの 5 因子モデルのうち、開放性に関連する語群として、最も適切なものを1つ選べ。(正解率 19.4%)

- ① 寛大な、協力的な、素直な 26.4%
- ② 怠惰な、無節操な、飽きっぽい 5.1%
- ③ 陽気な、社交的な、話し好きな 49.0%
- ④ 悩みがち、動揺しやすい、悲観的な 9%
- ⑤ 臨機応変な、独創的な、美的感覚の鋭い 19.5%

問 58 触法少年について、正しいものを 2 つ選べ。(正解率 23.3%)

- ① 触法少年は、少年院に送致されることはない。 2.3%
- ② 触法少年に対する審判結果は、被害者には通知されない。 15.5%
- ③ 触法少年とは、14 歳未満で刑罰法令に触れる行為をした少年をいう。 83.6%
- ④ 触法少年は、警察官による事件の調査に関し、いつでも弁護士である付添人を選任することができる。 36.6%
- ⑤ 児童相談所は、警察から送致を受けた触法少年の事件については、家庭裁判所に送致しなければならない。 61.9%

問 95 動機づけ面接の説明として、最も適切なものを 1 つ選べ。(正解率 27.4%)

- ① クライアントに自身の抵抗への気づきを促す。 57.2%
- ② クライアントのポジティブな面の承認は控える。 0.2%
- ③ クライアントの問題についての例外探しをする。 6.2%
- ④ ラディカル・アクセプタンスを基本的姿勢とする。 9.0%
- ⑤ クライアントの変化に対する両価性に関わる問題を扱う。 27.4%

問 96 ストレス状況で副腎髄質から分泌が促進されるホルモンとして、最も適切なものを 1 つ選べ。(正解率 28.8%)

- ① インスリン 1.7%
- ② メラトニン 1.9%
- ③ アドレナリン 29.0%
- ④ コルチゾール 63.7%
- ⑤ サイロキシン 3.7%

まとめ

おそらくこの資料を見た多くの人は、「で、合格ラインは何点なの?」という答えを知りたかったのではないかと思います。残念ながら、その答えは合格発表当日までは分からない。また、今回のこの資料での平均得点を見て、「高すぎる!合格ラインが143点どころか、もっと高くなるのではないか?」と心配になる人もいるでしょう。

ただし、プロロゴスの判断では、この資料の平均点は問題の難易度に比べてちょっと高すぎ、第4回の試験と2点差しかないとは考えておらず、「おそらくもう少し難しかった」というのがプロロゴスとしての見解です。

これは、予想解答でつけた★の数を考えても同様で、高難易度のものはわずかに減ったが、それ以上に低難易度のものがかかり減っていると考えています。また、問題についてもよく見れば知識で解けるという問題も多かったが、ぱっとみ難しく、「よく見れば」というあたりも低難易度の問題が減った原因と考えています。

最終的な合格ラインはまだ分からないが、今回の試験は難しかったものではなかったかと考えている。また、プロロゴスでは、常に「過去問を何度も」と言っているが、今回はその勉強すべき過去問も5回分もありかなり大変ではなかったかと思う。また、G ルートの方にとっては最後の試験ということもありなかなか目の前の勉強にも集中しづらかった中でも、しっかりと勉強を積み重ねた方が大変多かったのは素晴らしいことだったと思う。

結果はどうなるかはそれぞれの皆さんの状況によって違うと思いますが、結果に関わらず、より心理学に関する学習を進めていっていただくことを願っています。

別紙1 問題ごと正解率

ばらつき ***は選ばれた選択肢のばらつきが少ないもの、/ は選ばれた選択肢のばらつきが少ないものを示す。

問題	正解率(%)	ばらつき
問 1	60.2	
問 2	89.6	***
問 3	71.5	
問 4	86.2	***
問 5	41.8	/
問 6	55.6	
問 7	38.2	/
問 8	72.5	
問 9	64.6	
問 10	61.7	
問 11	52.3	/
問 12	82.2	
問 13	4.8	
問 14	43.1	/
問 15	58.2	
問 16	41.5	/
問 17	17.1	/
問 18	67.0	
問 19	78.6	
問 20	84.7	***
問 21	39.0	
問 22	70.1	
問 23	87.3	***
問 24	64.5	
問 25	39.3	/
問 26	60.8	
問 27	42.0	/
問 28	55.2	
問 29	54.6	
問 30	15.3	
問 31	32.3	
問 32	48.3	/
問 33	95.7	***
問 34	96.0	***

問 35	78.9	
問 36	92.1	***
問 37	69.2	
問 38	55.6	
問 39	44.9	/
問 40	91.0	***
問 41	37.0	
問 42	56.4	
問 43	43.1	/
問 44	44.0	
問 45	88.9	***
問 46	81.8	***
問 47	98.9	***
問 48	59.7	
問 49	97.1	***
問 50	77.3	
問 51	85.5	***
問 52	69.8	
問 53	57.9	
問 54	69.9	
問 55	84.7	***
問 56	90.8	***
問 57	57.7	
問 58	23.3	
問 59	31.8	/
問 60	74.5	
問 61	52.4	
問 62	95.3	***
問 63	57.4	
問 64	88.5	***
問 65	81.9	
問 66	93.2	***
問 67	56.7	
問 68	93.2	***
問 69	75.4	
問 70	85.4	***
問 71	86.0	***
問 72	82.5	
問 73	16.0	/
問 74	76.2	
問 75	33.8	/

問 76	78.9	***
問 77	40.3	
問 78	48.6	
問 79	98.5	***
問 80	80.8	
問 81	44.0	/
問 82	7.8	
問 83	12.5	/
問 84	51.2	/
問 85	26.2	/
問 86	50.2	/
問 87	19.4	
問 88	64.2	
問 89	49.1	
問 90	20.3	/
問 91	47.3	
問 92	60.8	
問 93	53.2	/
問 94	95.0	***
問 95	27.3	
問 96	28.8	
問 97	58.4	
問 98	33.8	
問 99	83.8	***
問 100	65.7	
問 101	65.8	
問 102	84.4	***
問 103	62.5	
問 104	76.8	
問 105	75.7	
問 106	32.1	
問 107	70.9	
問 108	80.9	
問 109	65.9	
問 110	58.9	
問 111	49.4	
問 112	64.9	
問 113	84.9	***
問 114	91.9	***
問 115	77.0	
問 116	98.6	***

問 117	91.0	***
問 118	75.0	
問 119	96.3	***
問 120	96.8	***
問 121	8.7	
問 122	92.8	***
問 123	94.8	***
問 124	97.8	***
問 125	42.6	/
問 126	91.1	***
問 127	81.7	***
問 128	51.7	
問 129	90.2	***
問 130	6.9	
問 131	81.4	***
問 132	25.1	/
問 133	55.1	
問 134	47.4	
問 135	37.2	/
問 136	37.5	
問 137	81.0	
問 138	84.5	***
問 139	81.3	
問 140	7.5	
問 141	88.1	***
問 142	89.3	***
問 143	45.9	/
問 144	90.7	***
問 145	65.1	
問 146	98.6	***
問 147	80.5	
問 148	87.5	***
問 149	85.7	***
問 150	71.4	
問 151	78.2	
問 152	94.3	***
問 153	93.6	***
問 154	91.4	***